

◆天板の設置

天板は置くだけになっております。
横ズレ防止ストッパーを確認し（確認①）、5枚の天板を順にはめ込んでください。

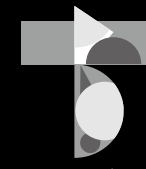
※設置の際、板で指を挟まぬようご注意ください。

※天板は両面使用可能ですが、溝なし面を上にして設置することを標準としています。
※夏場の膨張による板の伸びを考慮して、板と本体の間に若干の隙間を設けていますが、板のズレが気になる場合は、ゴムスペーサーなどを用意して隙間に差し込み、ズレ止めとして下さい。



◆天板の取外し

同梱の「天板取外し用フック（確認②）」を使用して、天板の間に差し込み、下から板を持ち上げるようにして取り外してください。



トーションコーポレーション

FUN STEP / ファンステップ
奥行き580タイプ

お客様保存用

FS-2

18,6

施工・取扱説明書


この度はトーション「ファンステップ」をご採用いただき、誠にありがとうございます。

■この商品を安全に正しく施工していただくため、この「施工・取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しく作業を行ってください。

安全のために必ずお守りください

■ここに示した注意事項は安全に関する最も重要な内容です。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、お守りいただく内容の種類を次のような絵表示で区分し、説明しています。内容をよく理解して本文をお読みください。

 **注意** 人が障害を負う可能性及び物的損害の発生が予想される内容。

 **禁止** してはいけないことを表しています。

 **強制** しなければならないことを表しています。

注意



必ず守る

- ◆商品組立・施工については必ず本取扱説明書に従ってください。
また、施工完成後に本取扱説明書を施主様にお渡しすると共に、
取扱方法及びメンテナンスについて十分ご説明ください。
- ◆本品を危険と思われる場所や通行の邪魔になるとと思われる場所への
取付はおやめください。
- ◆製品が破損した場合は、すぐに施工店にご連絡ください。
破損したままで使用していると事故の原因となります。

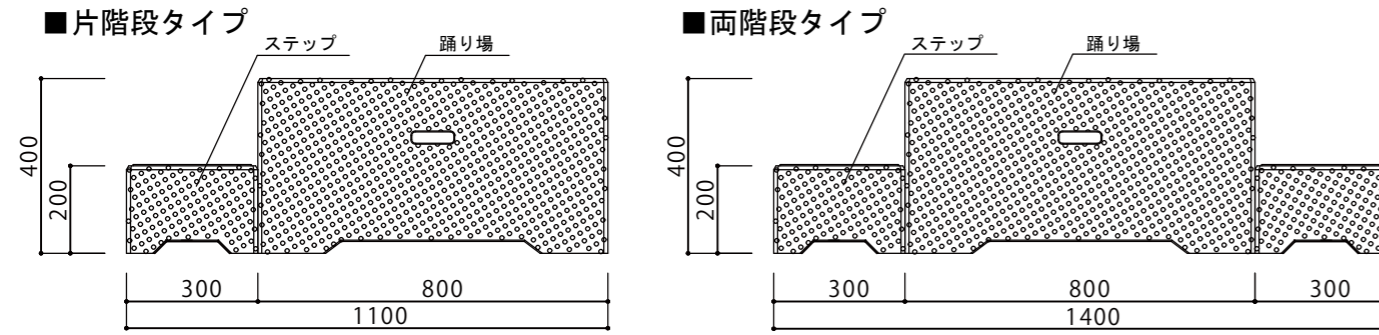


禁止

- ◆みだりに改造や変更はしないでください。
- ◆本品の上での飛び跳ねる、飛び乗る等の行為をしないでください。
- ◆近くで火気を使用しないでください。
- ◆運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用はしないでください。
- ◆重量物を持ったままの使用、重量物を載せる等、無理な荷重を
かけないでください。（150kg以内で使用してください。）

梱包内容：ファンステップ（踊り場）／1台
※ 踊り場用天板／5枚・天板取外し用フック／1本
施工・取扱説明書／1枚は、別梱包
※ ファンステップ（ステップ）は別梱包

寸法図



※ 寸法には、テクスチャーの厚み（3～5mm）は含まれておりません。

施工について



注意

※ファンステップの設置は、必ず土間コンクリートの上に設置するか、十分に填圧した碎石の上に設置して下さい。軟弱な地盤に設置した場合、本品の故障・破損・転倒の原因となり、ケガ等の方が障害を負う可能性があります。

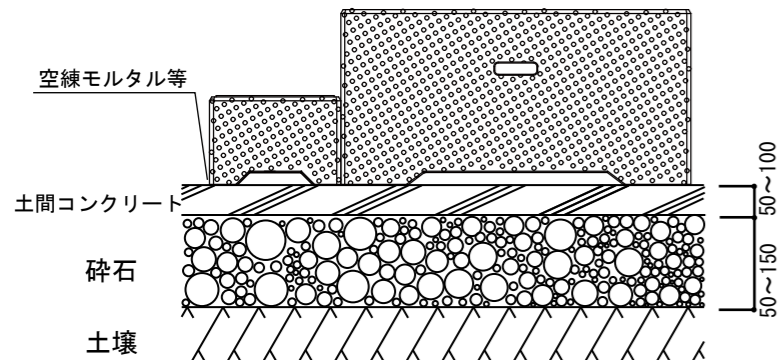
◆土間コンクリートの上に設置する場合

- I. ファンステップを設置する位置に仮置きし、土間コンクリートとのガタツキを確認してください。
- II. 設置位置に鉛筆などで印をし、ファンステップを外します。
- III. 土間コンクリートとファンステップの接地部分に、空練モルタルまたは固めのモルタルを敷き、ファンステップを設置してください。

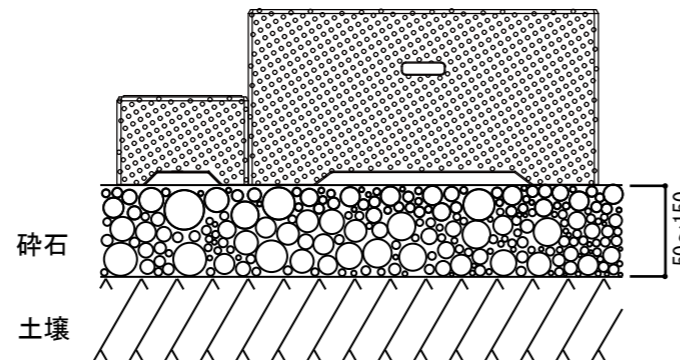
◆碎石の上に設置する場合

- I. ファンステップを設置する周囲を含め、十分な填圧を行って下さい。
 - II. ファンステップを設置し、ガタツキが無いかを確認してください。
- ※ ガタツキが無い様、平らに施工してください。

土間コンクリートの上に設置する場合



碎石の上に設置する場合



今後、末永くお使いいただくためのメンテナンス

■ご使用にあたって



注意

◆ 通常のご使用時に天板が外れることはありませんが、天板上で飛び跳ねたりすると外れてしまう場合があります。また、内部に入れた収納ボックスから物を出し入れする際に、天板を外した状態のままであったり、子供のいたずらなどで天板が外れた状態のときは、非常に危険ですので、十分にご注意ください。

◆ 本体内部は、防水状態ではありません。内部に収納ボックスを設置する場合は、屋外仕様対応のものを選定ください。

本体は、GRC（ガラス繊維強化セメント）で形成されており、高い曲げ強度をもつ粘り強い、堅牢な商品です。しかし、基本的には一般のコンクリート製品同等品質ですので、物性の特性又は、設置環境や経年変化によるヘアーラック、塗装面のひび割れ、剥離、色あせ、外気温の繰り返し変化による素材自体のクラック現象・白華現象が起こる場合がございます。下記、メンテナンス方法にて対応の程宜しくお願い致します。又、本品は永久商品ではない為、上記事象による商品劣化の進行が見受けられた場合は早めの交換をお願い致します。

■メンテナンス

■本体

- I. 軽い汚れの場合
やわらかいブラシやスポンジで軽く水洗いしてください。
- II. ひどい汚れの場合
中性洗剤を水で薄めたものをやわらかいブラシやスポンジに付け、こすり落とした後軽く水洗いしてください。

■天板

- I. 普段のお手入れ
製品に直接水を掛け製品の目に沿ってナイロン製のデッキブラシで汚れを落とすしてください。汚れが残る場合には、汚れが落ちやすくするために中性洗剤を用いてブラシ掛けて下さい。
- II. キズを消す
常時使用していると、表面に目立つキズが付くことがあります。気になる場合はサンドペーパー等で目に沿ってサンディング補修して下さい。（多少具合が変わる場合あり）（＃60～＃80推奨。加減しながら補修して下さい。）



◆ 注意 溶剤系洗剤、酸性・アルカリ性洗剤は、表面の塗装に影響を及ぼす場合がありますので、絶対に使用しないでください。

■塗装について

■本体

本体は塗装品の為年数と共に劣化してきます。塗り替え時期は目安として約3～5年位、汚れが目立ってきたら点検をお願い致します。クラックや膨れが有ったり塗装の剥離・変色が著しい時は補修や塗り替えが必要となってきます。少し早めの塗り替えが長持ちの秘訣ですので、下記の方法にて塗装をお願い致します。

■天板

天板は塗装品ではなく、リサイクル材を使用した着色樹脂成型品のため、生産過程に於いて少量の固形物が表面に露出することがありますが、品質に問題はありません。また、より自然な質感を楽しんで頂くために、色合いに程よくバラつきをつくっており、不良品ではありません。

◆ 塗装方法

- I. 泥、ほこり、苔、藻類をデッキブラシやほうきなどで除去します。（油汚れはペイント薄め液でふき取ってください。）
 - II. ひび割れ、穴等は外部用パテ・ウレタン系シーリング材等で修復してください。
 - III. 塗装面が乾いている事を確認の上水性下塗り材（シーラー）を均一に塗ってください。（付着性向上）
 - IV. 乾燥後、水性コンクリート床用塗料にて防滑仕上げしてください。
- （参考）シーラー：水性下塗り材
仕上塗装：水性コンクリート床用塗料 ライトグレー（少し色は違います）
防滑材：防滑材（底面を滑りにくくする）



注意

- ◆ 作業中はマスク・ゴム手袋を使用して下さい。
- ◆ 皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
- ◆ その他、各商品に記載の注意事項に従ってください。

■白華（エフロレッセンス）現象について

白華は製品の異常や欠陥ではありません。これはコンクリート製品に起こる現象で、モルタルやコンクリート中のアルカリ・カルシウム成分が表面に染み出て結晶化したものです。冬季の低温期間中の雪や雨で高湿度の時、梅雨時や秋の長雨季節の湿度の高い時期など、現場が長期間湿潤状態におかれたりする場合に発生する事があります。製品の強度に問題はありませんし、周りの環境に悪影響を及ぼすものでもありません。

◆ 白華が発生した場合の対応

- I. ナイロンブラシ等で軽くこすり、白華を落とします。
- II. コンクリート製品に散水し、水を充分吸収させます。
- III. 白華除去剤をそれぞれの取扱規定に従って塗布・散布します。
- IV. その後、充分に水で洗います。



注意

- ◆ 植木、花等に白華除去剤をかけないでください。枯れる恐れがあります。
- ◆ 作業中はマスク・ゴム手袋を使用して下さい。
- ◆ 皮膚に付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
- ◆ その他、各商品に記載の注意事項に従ってください。